

# 京葉事業所の TPM 活動

## 1. はじめに

京葉事業所は 1981 年に開設され、旭硝子（株）殿、住友化学（株）殿をはじめ多くのお客様に対し、機器据付、配管製作・取付、電気計装設備工事等の建設工事、保全工事を中心に京葉地区にて事業展開を図り、基盤を築いてきた。この度、当事業所の TPM 活動が社内的に評価され社長賞を受賞することができたので、以下にその概要を紹介する。

## 2. 導入の経緯

競争の激化に伴い、受注環境は非常に厳しいものがあり、お客様に評価していただける事業所の構築に向けて、業務の根本的な見直しが必要となった。このため、京葉事業所としては仕事のしくみを見直し、技術力・コスト競争力を高め、お客様の良きパートナーとしての地位を固めることを目標に、1998 年 TPM 活動に着手した。

## 3. 活動内容

人の意識改革、仕事のしくみの改善をねらいとし、専門部会活動を中心にスタートした。図 1 に示すように 7 専門部会にて定めた活動テーマを、各職制にて実施した。

2003 年度からは図 2 に示すように“安全・品質・納期”の厳守を目的とし、建設工事（改造工事含む）・保全工事をターゲットとして、各部会活動のテーマを基に職制活動を主体に実施した。建設工事は工事管理フローに基づき、図 3 の改善事例に示すように、計画先行・ロスの排除で CS（顧客満足度）の向上に取り組んだ。保全工事は作業方法の改善、工事品質・安全性の向上によるお客様設備の効率アップに向けて、お客様と一体となった活動を進めた。

専門部会名	活動テーマ	
	人の意識改革	仕事のしくみの改善
自主改善部会	作業場・倉庫環境整備	<b>保全工事</b> お客様と一体となった活動の推進 ・作業改善・手順書作成 ・保全回数削減 ・C/Dテーマ抽出・実施 ・新規お客様の開拓
個別改善部会	改善提案推進 小集団活動推進	
計画管理部会	WBS実施	<b>建設工事</b> ・工事管理フロー見直し ・計画先行・施工管理・進捗管理 ・工事完了報告会の実施
MP管理部会	MP情報提出	
安全衛生部会	ヒヤリハット提出 設備・機工具危険要因改善	・技術情報活用 ・ヒヤリテク活用 ・計画的なパトロール実施 ・安全教育推進
教育訓練部会	教育の推進	社内教育・所内教育推進
業務改善部会	事務所環境整備 セルフワークサンプリング	・集中購買実施 ・個別業務の改善及びシステムとして統合・IT化推進

図 1 活動実施内容

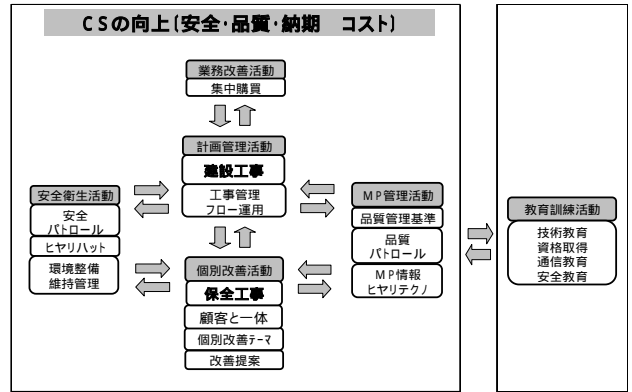


図 2 活動の進め方

The table shows improvement examples for construction work. It has columns for '改善内容' (Improvement Content), '削減予測額' (Estimated Reduction Amount), and '削減実績' (Reduction Achievement). The content includes '着工前「現状の問題点」と「対応策」を記入する' (Recording current issues and countermeasures before start), '費用別に改善項目を記入する' (Recording improvement items by cost category), and 'MP情報 次回への展開で、「今後の対応策」と「問題点」を記入' (Recording MP information for future expansion, including future countermeasures and issues). Callouts highlight '削減予測額' and '削減実績'.

図 3 建設工事改善事例

## 4. 活動の効果と評価

活動を通して、人の意識の改革、仕事の仕組みの改善を進めることができ、“安全、品質、納期、コスト”に対し改めて意識づけができた。

その結果 5S の向上、改善提案の質の向上が進み、建設工事では計画先行、施工要領の運用、進捗管理の徹底が定着し、安全で効率的な工事運営ができた。また保全工事では作業方法の改善、教育の推進による工事品質の向上が図られ、お客様設備の安全性および効率化の向上に貢献できた。この間、お取引いただくお客様も増加し、CS の向上への取り組みが実を結んできている。

## 5. 今後の進め方

今後もさらなる CS の向上を図り、お客様の屈強なパートナー企業としての地位の確立を目指し、これまでの活動の継続・発展を図るとともに、残された課題を克服し、事業所経営基盤を確固たるものとしていく。

竹ノ下 卓志（第二事業本部 京葉事業所）